

町のうごき	
本籍数	5,175
本籍人口	16,001
世帯数	4,197 (4,216)
住民登録人口	15,537 (15,535)
内	{
男	7,559
女	7,978
3月1日現在	
()内は2月1日現在	

広報 てんのり

No. 170

昭和52年

4月1日発行

発行・秋田県天王町役場 電(018878)2211~4
 編集・企画室 印刷・秋田協同印刷 電(0188)237477~8

▶ 現在の東湖小学校



52年度予算より

東湖小改築に
 二億六千万円
 モダンスクールに変身



▲ 昭和47年に改築されモダンスクールとして誕生した現在の天王小学校

町長施政方針説明要旨

効率的な 財政運営を



昭和五十二年町議会三月定例会が開会され、昭和五十二年予算、並びに重要案件のご審議をお願いするにあたり、所信の一端を申し述べますとともに、予算の大綱を説明いたし、町民のみならずのご理解を求め、議員各位のご協力を得たいと存じます。

私はまず、天王町の現状の重大さを考える時、第一に町政の重責を思い、決意を新たに町政と町民に対する使命を果たし、天王町の進路に誤りなきよう全力を傾注してまいりたい所存であります。

本町には生活排水、上・下水道の建設、医療機関の設置(診療所、又は病院)等、解決すべき重要問題が山積しておりますが、従来の基本方針を基調とし、即ち

- (一)社会福祉の充実と生活環境の整備
- (二)産業の振興
- (三)教育の振興、充実

を重点として予算の編成をいたしました。

昭和五十二年

度一般会計予算は、人件費その他義務的経費の増嵩と東湖小学校の改築費約二億七千万円などにより、例年にならぬ困難な状況におかれましては、財源の重点的配分を考慮し一般会計予算は歳入歳出、共に十五億八千五百八十八万六千円にいたしました。

基本方針を基調

とした予算編成

これは昨年度当初予算に比し四十七・一パーセントの伸び率になります。

まず、歳入においてその主体をなす町税、及び地方交付税についてみるに、町税においては個人所得の伸び、新築住宅の増加や諸税の増長等により二十七

・五パーセントの伸びとなっており、増大する財政需要を補てんし自主財源の確保を考える時、その徴収には一段の努力が必要であると考えております。

また、地方交付税については国の五十二年度地方財政計画に

よりまずと、前年度当初計画に比し、わずかに十パーセント(五十一年度十七・二パーセント)で、近年最低の伸び率となっており、特別交付税を加えても、五十二年度の町財政運営はかつてない程の厳しさが予想され、慎重に対処する覚悟であります。

他方、歳入においては地方交付税の伸び率の減少など国・県の財政難を考慮に入れ、経常経費の節減と合理化をはかり、基本政策を中心に考えてまいりましたが、厳しい財政事情により必ずしも満足するものではなく計画事業のいくつかは国・県の補助起債との関係もあり、当初予算に計上することが出来ず、今後の補正によるなければならぬものもありません。

五十一年度末に完成する予定になつており、第三次処理能力をもつ高度なものであるが、なお公害その他については万全の措置を構じ、関係者に決して迷惑をかけるつもりでありません。

また、天王町健康生活推進委員会、並びに各地区保健会の育成強化をはかり、特に町民の生命に関する医療設備(診療所、または病院)にしましては、私の最も心配しておりますのであり、町民各位に多大のご迷惑をかけ、申し訳なく存じておりますが、現在優秀な医師を確保するため、鋭意交渉中であり、見通しのつき次第、町医療問題協議会や議会とも十分協議の上、多大の財政負担を覚悟の上で一日も早く整備確立をはかることを確約するものであります。

し尿処理施設については、昨年発足いたしました、一市二町による一部事務組合の処理場が

区、町営住宅に第二種住宅十六戸を建設すべく、関係予算八千三百三十九万七千円を計上いたしました。

農村総合整備モデル事業は国県の財政事情により当初計画より大巾に遅れ、本年も約八千二百万円を計上し、昨年に引き続き、道路、農業排水、農村公園等、環境施設を整備いたし、住民の期待にこたえたいと考えております。

第二の産業の振興にしましては、オイルショック以来の不況は依然として厳しく、産業界の設備投資もほとんどなく本町における工場誘致も現状では期待できない状況にあります。従つて本町の産業振興は基幹産業である農業を主体に考へざるを得ないのでありますが、農業政策は非常に難しく、国の施策にまたざるを得ないものの、それすら常に農家に不安を与えて現状を考へる時、心のいたむ思いがしてなりません。

私はかねてから本町の農業振興計画については根本的な見直しから出発しなければならぬことを痛感しておりましたが、五十一年度発足した「天王町農業振興計画推進委員会」を中心に農業改良普及所、農協中央会、町内農業団体などと緊密な連携をとり、現状の把握と問題点を解明しつつ、将来の展望に立つ農業政策の策定をはかりたい所存であります。

将来の展望に立った 農業政策の策定

五十二年度の町単独事業の主なるものは、上北野一号線、二田追分線、羽立十三号水路、下分水路工事等に伴う経費で三千二百四十五万三千円を計上しております。

住宅関係としては、四十八年度から継続してきた塩口北野地

農業施策としては農道の整備
客土事業、土壌調査、床土の確
保などはこれを継続し、客土事
業においては今年度から砂質土
も取り入れることにいたしました。

農家意識の向上、技術の修得
をめざし、研修事業としては農
近ゼミナールの育成、農業経営
者による先進地研修視察の外、
農業問題研究集会、果樹教室、
農事相談会などを計画しており
ます。また、果樹、そ菜生産者
の意欲をたかめ、健全な発展を
はかるための青果物価格安定事
業に六百万円の出損金、水産振
興のための車及び稚魚放流事業
に百二十万円の補助金を昨年同
様計上いたしました。

「資源有限時代」を迎えて、
不安定な世界の食糧需給、漁業
専管水域二百里時代の到来等
の問題に直面し、国としても食
糧問題を根本から見直す必要性
にせまられておる今日、本町も
今後生産性の向上、機械利用の
合理化、農家生活の改善等にと
り組まざるを得ないのでありま
すが、これらの解決策は行政問
題であると同時に農家自身の問
題であることを心に銘記し、食
糧の自給者であるという誇りと
働きがいをもって農漁業にいそ
しむよう努力して載きたいもの
であります。

国、県が企画している秋田湾
地区工業開発計画については、
五十二年度中にその基本計画を
作成する意向であります。町
としてはこの計画に「基本的
に賛成であるが無条件に賛成す
るものではない」との方針には
現在も変わりありません。

この計画は将来、本町の町づ
くりや大きな影響をもたらすも
のであり、ただ単に国や県の方
針のみ追従するにとなく、住民
の意志を十分に反映し、議会の
意見を尊重しつつ、本町の将来
の方向を誤らざるよう町民、

議会、当局が一体となりこれに
対処すべきであると痛感してお
ります。

おそらくこの事業は実施され
たとしても完成までに今後十年
か二十年の歳月を要すると思わ
れますが郷土天王町繁栄になら
う後継者である若い世代のため
にも、また町づくりに千載に
悔を残さぬよう、私は過去十二
年間町政を担当した貴重な経験

☆.....☆ 豊かな人間形成を目標に 一ケ年計画で東湖小改築

第三の教育の充実についてで
ありますが、およそ国を興し、
国を担うものは人であり、人
民族の繁栄も衰退もかかって人
にあります。

天王町もその例外ではありま
せん。

私は就任以来「町づくりは人
づくり」「人づくりは教育にあ
り」と申してまいりました。

一、幼児教育
一、学校教育の充実
一、社会教育
一、家庭教育
には特に力を入れてきたつも
りであります。その結果町民各
位の自覚、並びに努力と相俟つ
て大きな効果をあげ、明るい町
づくりや寄与いたしていること
は町民ひとしく認めるところで
あると考えております。

を生かし、情熱をかたむけ、問
違ったレベルを布設することの
ないようこの問題に取り組みた
い考えであります。

昨今の不況により、町内商工
業をとりまく経済環境は依然厳
しいものがありますので特別融
資制度基金と町商工会補助がこ
れを増額し、中小企業振興融資
債務補償料も昨年同様計上いた
しました。

.....☆.....☆
教具、一般備品などの経費は今
年も相当額の予算を計上してお
ります。また、東湖小学校につ
いてはかねてからの念願がよう
やく実現出来る運びとなりまし
た。

二ケ年計画の第一期工事は、
面積二千三百六十一平方メー
トル、工事費二億五千六百八十五
万円の鉄筋三階、スチーム暖房
水洗便所付きの近代校舎であり
ます。

建築場所については関係住民
といろいろ協議の結果、現校舎
地と決定いたしました。土盛
工事などにも十分配慮しており
ます。

追分小学校には生徒増に伴う
二教室、面積百九十三平方メー
トル、工事費一千八百二十二万
千円を計上し、出戸小学校には
給食室の増築、天王中学校には
体育館用具室、ミシン置場の増
築等工事費百二十二万二千円の外
修繕料百四十七万七千円を計上
しております。

幼稚園教育においては天王、
出戸両幼稚園に一学級の学級増
をはかり、私立幼稚園には運営

費の補助金を計上いたしております。

昭和五十三年、または五十四
年に高校を誘致いたしたく、県
立工業高校誘致予定用地購入費
として昨年購入の残り三万三千
五十七平方メートル（一万坪）
一億二千五百万円の債務負担行
社をおこしております。

社会教育に關しましては、町
民一人一人が自主的な選択によ
って、生きがいのある充実した
生活を創造し得るような環境づ
くりをめざし、公民館を中心
に分館活動、生活学級、学級講座
の開催、文化グループの活動等、
大人への教育の育成強化に力を
入れております。

また、昨年企画を変えて行っ
た町文化祭は大変好評であり、
さらに盛會を期して今年も実施
すべく予算を計上しております
社会体育においては年々盛ん
になりつつある野球人口の増と
青少年の健全育成のため、湖岸
総合運動場にナイター設備を取
り付けるため五千七百二十万
円の予算を計上いたしました。

町公民館における各種のスポ
ーツ教室、家庭バレーボール
大会、町民運動会、全町マラソ
ン大会の外、各種団体に於て挙
行される競技大会はいづれも盛
大をきわめ、スポーツはいまや
全町民の間にひろがり、日常生
活に欠くことの出来ない役割を
果たすと共に個人の親睦、地域
の融和、町民の体育向上や健康
づくりに大いに役立っております
と考える時、私自身、その施
設のすくなくを痛感しており、
今後財政の許す限り各種競技場
の増設に努力いたす覚悟であり
ます。

昭和五十二年国民健康保険
事業特別会計予算額は、歳入歳
出とも前年度当初に比し、三十
四・四八パーセントの増の四億
八千四百九十九万六千円になりまし
た。

保健衛生活動の充実を期する
ため保健婦一名を増員し、その
費用の一部として町一般会計か
らの繰入金二百五十四万八千円
を計上いたしました。

療養給付費についてはその支
払いが年々急上昇し、国の補助
金の増額をみながらも、なお追
いつかず、今年もまた、保険税
率を大幅に改正してその増収を
はからなければならぬ現状と
なりました。

その増額率は、前年度当初に
比し、四十七・九八パーセント
となっており近隣町村と
の比較においてはほとんど以か
よったものであり、止むを得な
い改正と思っております。

保険税率の大幅改正は被保険
者には不況の経済状況の下に大
きな負担となりますが、国保は
健康を保持するための地域的な
医療共済制度であり、町民の健
康を守るための相互扶助の精神
をもって関係各位の暖かいご理
解とご協力をお願いいたしま
す。

.....☆.....☆
最後に町内外に迫る厳しい現
状を認識し、将来の展望に対処
するにはまず、第一に公共の仕
事に従事する公務員は私をはじ
めとして公私の区別を明確にし
身辺を清潔にして公（町民）に
奉仕する喜びと責任を再確認し
なければならぬと考えており
ます。

苦しい時こそ人間としての真
価が問われ、逆境に立った時こ
そその真価を発揮すべく初心に
かえり、積極的に行政に取り組
み町民各位の信頼と期待にこた
え、郷土天王町の進展にいささ
かなりとも貢献する覚悟です。

.....☆.....☆
天王町民が力を合わせて手を
取り合って進む限り、変動期の
激流がいかに激しく、障害がい
かに大きくとも克服し得ないは
ずがおります。

☆.....☆ 希望に満ちた明るい郷土に☆.....☆

今こそお互いに勇気をもって
希望に満ちた明るい郷土天王町
の建設の実現に向けて前進しよ
うではありませんか。
重ねて町民のみならずのあた
たかいご理解と議員各位のご協
力、ご審議をお願いいたし、議
案の説明にかえさせていただきます。

.....☆.....☆

「三月定例町議会」

議長

上坂氏

副議長

菅生氏選出

二十三案件原案可決

三月定例町議会が四日に開かれた。

当日は、会期を二十二日までの十九日間と決め、議長、副議長の選出、続いて五十一年度の一般会計補正予算案を原案どおり可決したのち、町長の施政方針演説が行われた。

八日には一般質問が行われ、五氏が質問に立った。ひき続き議案審議に入り、五十一年度の予算審議は各常任委員会にて審議され二十二日の本会議において原案どおり可決された。

千三百九十万円が追加され、総額で三億九千九百九十九万円となった。

これは、療養給付費が主なものである。

特別職の非常勤職員 の報酬をアツプ

天王町の特別職の職員で、非常勤のもの報酬の条例改正により、四月一日から次のようになります。

館分館長 年額一万二千元▽幼稚園長 月額一万四千元▽公民館長 月額一万二千元▽町嘱託医 月額七千五百円▽公民館分館主事 年額七千五百円▽スポーツ主事 月額一万二千元▽スポーツ少年団指導員 年額一万四千五百円▽交通指導員 年額二万円▽農近ゼミナール指導員 年額一万円▽児童館主事 年額六千七百円▽児童館指導員 月額五千円▽社会教育指導員 月額五千円▽出かせぎ相談指導員 月額二千元

消防団員の報酬もアツプ

消防団員の待遇改善をして、消防力の強化をはかるため、団員の報酬が引き上げられた。

これによると、団長が年額一万八千円から二万円に、副団長が同一万五千円から一万七千円、分団長が同八千五百円から九千五百円、副分団長が同七千五百円、から八千五百円、班長が同七千円から八千円、団員が同五千五百円から六千五百円に引き上げられた。

51年度一般会計補正 追分西に児童公園

五十一年度の補正は今回で最終だが、一般会計には九百四十五万一千円が追加され、五十一年度の最終予算総額は十二億九千五百二十三万一千円となった。

国保、簡易水道 にも追加補正

今回の主なものは、追分西児童公園設置工事請負費六百六十万円、交通指導車購入費百二十万円など。

八郎瀉周辺町村 保健体育施設組合 設置案を可決

大瀉村に周辺町村による、保健体育施設を設置するたため、八郎瀉周辺町村保健体育施設組合の設置案が原案どおり可決された。

これに加ふる町は、本町の他五城目町、昭和町、八郎瀉町、飯田川町、若美町、井川町、大瀉村、山本町の琴丘町、山本町、八竜町の十一町村で五十一年度は大瀉村の官有地六十・五六haの土地を購入する。

職員定数

町長部局に一人

教育委員会に二人増

保健業務の強化をはかるため保健婦一名を増員し、町長部局の一般補助職員の定数が六十七人となった。

また、教育委員会にも二人増え、十九人になった。これは幼児教育の充実をはかるため幼稚園教諭二名を増員するものである。

人権擁護委員に 三氏を推せん

本町の人権擁護委員が任期満了となるのに伴い、羽立の安田慶太郎氏、二田の藤原久氏、天王の石黒兼造氏の三氏を推せん

▽申込先
天王町役場民生係
なお、詳細については民生係
にお問い合わせあわせくがさい。

北野、塩口北野にも掲示板が、新設されることになった。

秋田県青年海外研修 青年団員募集

青年団員募集

県では次代をなう中堅青年に海外研修をし、外国(ソ連)青年との親善、交歓、及び各種の研修を通じて国際的視野を広め、秋田県の建設に意欲をもちてもらおうと、次のとおり研修団員を募集いたします。

▽募集人員(天王町)
男性 一名
女性 一名

▽応募資格
天王町に在住し、日本国籍を有する二十歳以上から、三十歳以下の男女とする。

▽募集期日
昭和五十一年四月一日～十三日

各常任委員会委員

●印は委員長、○印副委員長

▽総務常任委員会
●佐藤栄蔵、○吉田新悦、渡部新一、藤原直一郎、鎌田堅治郎

▽文教社会常任委員会
大関与五郎、○三浦多喜蔵、桜庭周光、高橋留吉、伊藤邦夫

▽産業経済常任委員会
●安田慶悦、○佐々木吉男、三浦兼吉、渡部政治、京谷仁太郎

▽建設常任委員会
●薄田国三郎、○渋谷克己、菅生春司、三浦重春、上坂順治

▽建設常任委員会
●薄田国三郎、○渋谷克己、菅生春司、三浦重春、上坂順治

2月24日に臨時町議会 一般会計に911万円

臨時町議会が二月二十四日開かれ、一般会計に九百一十一万円が追加された。これでは今年度の総額は、十二億八千五百七十八万円となった。

内訳は、除雪機械借上料の八百万円が主なものである。

公告式条例の一部を改正する案が原案どおり可決され、羽立

羽立北野、塩口北野 にも掲示板

案が原案どおり可決され、羽立

十五億八千五百八十八万六千円に

十日から各常任委員会で審議していた、昭和五十二年度の一般会計予算案と特別会計の当初予算案が二十二日の本会議で原案どおり可決された。

一般会計は十五億八千五百八十八万六千円で五十一年度より五億六千四百四十三万三千円上回り、四十七・一パーセントの増となった。

特別会計は国民健康保険事業

郷土史コーナー

出戸北野神社の祭典

四月二十五日は北野天神の祭典である。

江戸後期の紀行文作者菅江真澄は遊覧記に再度に亘って北野の原の天神が近在近郷のあついで信仰の対象であることを記している。

かつては春夏二回祭事が催された。旧暦三月二十五日には神輿が繰り出し、八月二十五日には相撲が奉納された。神輿について回るとパンをもらえたので



北野神社

(菊地米吉氏談) 石川記

が四億八千四百九十九万六千円で、三十四・五パーセント、一億二千三百九十九万九千円の増である。簡易水道事業は八百十五万七千円で百十四万円の増の十六・二パーセント。

また、宅地造成事業は五十二万二千円で、五十一年度より九十六・九パーセント、一千五百五十八万二千円の減となった。

子どもたちはパン欲しさにぞろぞろついて歩いた。二銭銅貨を握りしめ、数多く並んだ出店から氷菓子や夏みかんを買って喜んだ。(佐々木金太郎氏談、六十代)

祭神菅原道真の忌日は二月二十五日であるが雪国の春は遅いので一月おくれの三月二十五日とし、更に新暦となった現在四月二十五日となった。この日境内では大釜に湯を沸かし、神職が笹の葉でその熱湯を振りかけ災厄を祓う湯立神楽が行われる。その後、神輿の行列が町内をねり歩く。行列は太鼓が先頭となり、一本歯の足駄をはき、太刀を帯び、天狗のような仮面をつけて、猿田彦に扮した者(王鼻)や社名旗、盾、弓等がつづき、神輿は後列の四人の神職に守られるようなかたちとなっている。

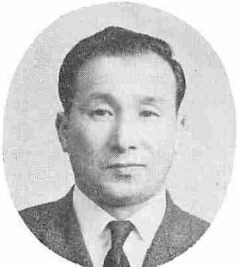
52年度当初予算から見た主な事業

事業名	事業費(千円)	内容
街灯新設事業	1,040	20灯
住宅建築事業	81,397	二種16戸付帯工事等
消防関係	7,660	防火貯水新設事業 4基
小型動力ポンプ積載車	2,200	
二田追分線舗装事業	8,700	500m
上北野1号線改良事業	15,000	396m
上北野1号線排水処理事業	1,333	100m
羽立13号水路改修事業	2,700	245m
江川2号集落道舗装事業	8,041	619m
道路区画線事業	2,170	17,500m
下分水流域末処理事業	1,550	145m
塩口農村公園設置事業	9,117	遊具施設2,239㎡
下出戸農村公園設置事業	7,633	及び植栽3,000㎡
良質米生産対策事業	3,880	ねん質客土(30ha) 砂質客土(20ha)
農道整備	5,830	459m
出戸地区	13,700	801m
新縄手地区	7,240	400m
持長根地区	4,775	585m
境田地区	7,545	550m
大長根地区	3,820	420m
大崎淀地区	4,775	312m
大崎淀第二地区	2,865	311m
上沖中谷地区	10,342	481m
細谷1号農道改良事業	2,450	7,000㎡
田植機械移植用床	6,000	135m
塩口3号	1,243	145m
農業排水	4,987	298m
羽立7号	2,085	135m
羽立8号	11,308	467m
羽立9号		
天王12号		
二田保育所遊戯室増築	2,900	68.04㎡
東湖小学校改築	268,420	2,361㎡
追分小学校増築	18,125	193㎡
湖岸地区総合運動場照明器具設置	57,200	6基

議長 上坂順治氏



副議長 菅生春司氏



収入役 伊藤清之助氏



昭和三十四年に初当選して以来連続五期、この間、産業経済委員長、総務委員長をつとめた現住所、天王町天王字天王一七四

昭和三十八年に初当選、四期目。文教社会委員会副委員長、土木委員長、総務委員長をつとめ現在は男鹿地区衛生処理一部事務組合議員。現住所、天王町天王字羽立六八の一

大正十一年九月十五日生 五十四才
昭和二十一年に役場入り、昭和三十八年に総務課財政係長、三十九年総務課長、昭和四十四年収入役に就任、以来連続三期目
現住所は、天王町天王字上江川四十七

私の誇り

「スピードおさえて 慎重な運転」

春の交通安全運動

4月6日～4月16日

▷歩行者、自転車利用者の事故防止
※新入学児童、園児を交通事故から守りましょう。

春の火災予防週間

4月10日～4月16日

「火災は人災、防ぐはあなた」

期間中、サイレンが午前6時と午後7時に鳴ります。

昭和52年度一般会計予算

15億8千58万6千円

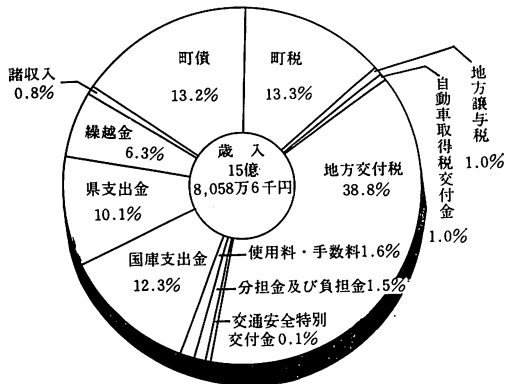
(単位 千円)
△は減額

歳 入					歳 出				
款	項	本年度	前年度	比 較	款	項	本年度	前年度	比 較
1.	町 税	209,687	164,408	45,279	1.	議 会 費	33,010	31,865	1,145
1.	町 民 税	71,392	54,550	16,842	1.	議 会 費	33,010	31,865	1,145
2.	固定資産税	95,468	69,932	25,536	2.	総 務 費	189,413	140,999	48,414
3.	軽自動車税	4,729	3,996	733	1.	総務管理費	91,432	79,660	11,772
4.	町たばこ消費税	19,903	19,500	403	2.	徴 税 費	24,521	21,466	3,055
5.	電気税	13,839	9,756	4,083	3.	戸籍住民基本台帳費	9,479	9,128	351
6.	木材引取税	1	1	0	4.	選挙費	6,939	4,645	2,294
7.	特別土地保有税	4,355	6,673	△2,318	5.	統計調査費	2,884	2,771	113
2.	地方譲与税	15,130	14,893	237	6.	監査委員費	228	193	35
1.	自動車重量譲与税	11,107	9,609	1,498	7.	交通安全対策費	1,622	1,635	△13
2.	地方道路譲与税	4,023	5,284	△1,261	8.	企画費	52,308	21,501	30,807
3.	自動車取得税交付金	15,280	14,784	496	3.	民 生 費	207,849	167,586	40,263
1.	自動車取得税交付金	15,280	14,784	496	1.	社会福祉費	100,363	72,846	27,517
4.	地方交付税	614,390	530,062	84,328	2.	児童福祉費	98,591	86,200	12,391
1.	地方交付税	614,390	530,062	84,328	3.	国民年金事務費	8,894	8,539	355
5.	交通安全対策特別交付金	800	673	127	4.	災害救助費	1	1	0
1.	交通安全対策特別交付金	800	673	127	4.	衛 生 費	88,066	87,972	94
6.	分担金、負担金	23,390	20,612	2,778	1.	保健衛生費	25,173	16,541	8,632
1.	分担金	23,390	20,612	2,778	2.	清掃費	60,938	69,985	△9,047
7.	使用料、手数料	25,694	20,940	4,754	3.	上水道費	1,900	1,400	500
1.	使用料	23,354	18,855	4,499	4.	下水道費	55	46	9
2.	手数料	2,340	2,085	255	5.	労働費	579	607	△28
8.	国庫支出金	194,697	108,957	85,740	1.	労働諸費	579	607	△28
1.	国庫負担金	144,017	58,440	85,577	6.	農林水産業費	211,547	165,158	46,389
2.	国庫補助金	44,708	45,045	△337	1.	農業費	210,261	163,918	46,343
3.	国庫委託金	5,972	5,472	500	2.	水産業費	1,286	1,240	46
9.	県支出金	159,916	103,631	56,285	7.	商 工 費	7,743	6,372	1,371
1.	県負担金	12,039	10,439	1,600	1.	商 工 費	7,743	6,372	1,371
2.	県補助金	141,444	86,983	54,461	8.	土 木 費	146,909	148,840	△1,931
3.	県委託金	6,433	6,209	224	1.	土木管理費	11,921	10,498	1,423
10.	財産収入	165	724	△559	2.	道路橋梁費	41,097	33,692	7,405
1.	財産運用収入	165	165	0	3.	住宅費	87,239	101,934	△14,695
2.	財産売却収入	0	559	△559	4.	都市計画費	6,652	2,716	3,936
11.	繰越金	100,000	40,000	60,000	9.	消 防 費	89,354	76,226	13,128
1.	繰越金	100,000	40,000	60,000	1.	消 防 費	89,354	76,226	13,128
12.	諸 収 入	12,937	9,159	3,778	10.	教 育 費	525,268	177,656	347,612
1.	延滞金、加算金過料	3	3	0	1.	教育総務費	22,398	24,970	△2,572
2.	町預金利子	4,000	1,500	2,500	2.	天王小学校費	14,473	13,448	1,025
3.	寄託金元利収入	6,180	5,125	1,055	3.	出戸小学校費	9,654	10,771	△1,117
4.	貸付金元利収入	55	55	0	4.	東湖小学校費	285,907	7,071	278,836
5.	雑 収 入	2,699	2,476	223	5.	追分小学校費	28,586	9,568	19,018
13.	町 債	208,500	45,300	163,200	6.	天王中学校費	29,282	23,917	5,365
1.	町 債	208,500	45,300	163,200	7.	天王幼稚園費	12,519	19,647	△7,128
歳 入 合 計		1,580,586	1,074,143	506,443	8.	出戸幼稚園費	14,420	24,595	△10,175
					9.	学校給食費	19,102	17,519	1,583
					10.	社会教育費	25,207	22,497	2,710
					11.	保健体育費	63,720	3,653	60,067
					11.	公 債 費	79,848	63,022	16,826
					1.	公 債 費	79,848	63,022	16,826
					12.	予 備 費	1,000	7,840	△6,840
					1.	予 備 費	1,000	7,840	△6,840
					歳 出 合 計		1,580,586	1,074,143	506,443

52年度 特別会計予算

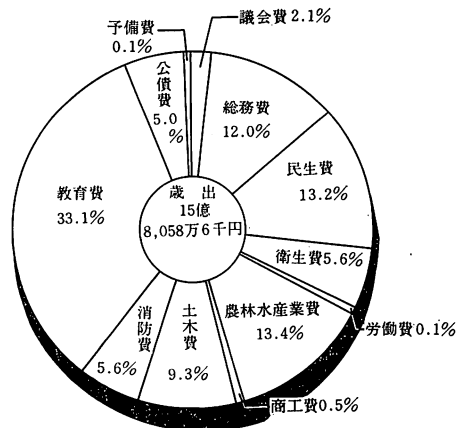
(千円) △減額

会 計 名	本年度	前年度	比 較
国民健康保険事業	480,496	357,297	123,199
簡易水道事業	8,157	7,017	1,140
町営宅地造成事業	502	16,084	△15,582



科目別構成比

52年度 一般会計



—予防接種日程のお知らせ—

区分	対象者	会場	月	日	
生ワクチン	新規 昭51.7.1~ 51.10.31生	追分分館	4月19日		
		出戸小学校	4月20日		
	第2期 昭30.11.1~ 51.6.30生	天王分館	4月21日		
		町公民館	4月22日		
ツ反・BCG	生後6ヶ月から48ヶ月までの者で1回行う(前に接種した者は必要ありません)		ツベルクリン反応	B C G	
		追分分館	5月16日	5月18日	
		出戸小学校	5月17日	5月19日	
		天王分館	5月18日	5月20日	
		町公民館	5月23日	5月25日	
三種混合	1期 生後24ヶ月から48ヶ月に至る期間		1回目	2回目	3回目
		追分分館	6月6日	6月27日	7月18日
		出戸小学校	6月7日	6月28日	7月19日
		天王分館	6月8日	6月29日	7月20日
		町公民館	6月9日	6月30日	7月21日

喜びと希望に胸をふくらませて



あすに大きく飛躍

学び舎を後に

三月は卒業シーズンたけなわ三月十五日、出戸幼稚園が本町のトップを切って卒園式が行われた。

卒園児は二十七名で、在園児が見守るなか、元気に入場。先生に名前を呼ばれると大きな声で「ハイ」と返事をし、園長先生から一人一人修了証書を受けた。

また、翌十六日には天王中学校の卒業式が同体育館で行われた。

今回、卒業する生徒は百九十六名で、いつも元気に飛び回っている生徒も終始緊張した面持ちで式にのぞんでいた。

「仰げば尊し」や「螢の光」が歌われると、女子生徒の目には大粒の涙がこぼれ、別れの淋しさを物語っていた。

式が終るとともに、在校生、父兄が立ち並び、卒業生に拍手を送ると笑顔のなかにも目がしらを、押える男子生徒も...。思い出を胸に大きく明日へはばたこう。

マイホームの夢を

住宅金融公庫ではマイホームを建てられるみなさまへ長期で低利の建設資金を融資しています。

▽申し込みできる方

自分が住むための住宅を新築される方で土地の準備ができている方
▽融資を受けられる住宅
住宅部分が三十㎡以上、百二十㎡以下の住宅
ただし、六十才以上の老人、心身障害者、六人以上の多大家族が同居される場合は百五十㎡以下。

以上、三つの条件に該当しない方で百二十㎡をこえ、百五十㎡以下の住宅を建設しようとしている方は、夏頃、募集を予定している「金利七・五%」のほうであれば申し込みできます。

▽融資の限度額(五十一年度の場合)
住宅を建設される地域、住宅の構造、面積によって融資額が異なりますが、木造住宅の場合①県庁所在地の市、泉市、八戸市最高三百五十万円
②その他の地域
最高三百二十万円

天王ライオンズクラブ結成される

二月二十六日、天王小学校体育館を会場に「天王ライオンズクラブ」が結成された。

「ライオンズクラブ」は国際奉仕団体として知られ、各地域において日夜、奉仕活動に活躍しております。

本町のライオンズクラブは三三二一A地区(秋田県、青森県、岩手県)では百九番目で、県内では三十二番目に結成されたものです。

当日は新しく誕生した「天王ライオンズクラブ」のお祝いに各地区より三十一団体のライオンズクラブがかけつけた。来賓、及び各団体の紹介ではさながらライオンのごとく「ウオーツ」と声をあげ、本町のクラブのメンバーもビックリ。本町のライオンズクラブは三十一名で構成され、初代会長には藤原町長が選出された。本大会は本町の隣接市の男鹿ライオンズクラブがスポンサーとして行われ、盛大ななかにも厳粛に日程を終えた。今後の奉仕活動に期待を。

短歌

(三月)

思うままに友ら言葉を交わすな
か あわれ耳しいの吾れ孤独感
二田 渡部 ツナ
過去を捨て今日を生きなんすな
おにて若きに従うゆとりもた
さき
追分 小林 ワカ
夕風ぎの海面を赤く照らしつつ
房総の岬に夕陽落ちゆく
今日ありし嫌な感情すてたくて
星仰ぎつつ深く呼吸す
二田 真壁 キサ
腹立ちのままに握りし受話器を
ばこころ鎮めてそつともしぬ
二田 太田 ユキ
炬をかこみ昔ばなしを聞きし夜
をおもいつつ読む「男鹿のこぼ
れだね」

俳句

(三月)

ひな段に無意に口つと童べうた
波谷 戸田 栄春
毎年土見え忙し種敷支度
下出戸 佐々木 汀月
爪伸びし生活の中や冬長し
天王 京谷 蒼湖
紙びなを風に奪われ園児泣く
天王 児園 伯秋
じいばばに離れ孫は何飾る
追分 渡部 六愁
足弱の妻に歩合せ雪解道
天王 米谷 冬華
梅左右、蕾違えて芽え返す



ライオンズクラブ結成式の模様
(天王小体育館にて)



春季狂犬病 予防注射のお知らせ

犬の放し飼いは 絶対やめてください

春の狂犬病予防注射が四月十三日から四日間、町内の十三ヶ所で行います。

犬の飼い主は毎年一回、市町村へ登録申請し、犬の鑑札の交付を受けなければなりません。また、その犬について狂犬

病の予防注射を春季、秋季の二回受けなければならないことになっております。

▽料金はこちらのとおり
登録料金—三百円(年一回)
注射料金—六百五十円
注射済票料金—百五十円
出張料金—一千元(家庭訪問の場合)

▽当日、愛犬手帳をご持参ください。

保険証が 更新されます

「国民健康保険被保険者証」が四月一日より全国一斉に更新されます。

これは加入手続きすると交付され、国保の被保険者であることの資格証明であり、お医者さんにかかるときの受診券で非常に大切なものです。

保険証なしでお医者さんにかかる時、全額自分で負担しなければなりません。

古い保険証は四月から無効となり使用できませんのでご注意ください。

また、社会保険を喪失、または社会保険を取得した時はすぐ窓口で保険証を持参のうえ届けてください。

正しい

税金の申告を

確定申告をしたが計算が間違っていた、という方はおられますか。

もし、間違っていたら次の方法で訂正することができます。

▽税金を多く申告したとき
納め過ぎの税金を返してもらうために「更正の請求」をすることがあります。

ただし、これは来年の三月十五日までですから注意してください。

▽税金を少なく申告したとき
正しく計算しなおして「修正

・日程は次のとおり

月日	実施場所	時間
4月13日	大崎分館前	午前10.00~10.30
	中羽立倉庫前	" 11.00~11.30
	塩口分館前	午後 1.00~ 1.30
	共有地事務所前	" 2.00~ 2.30
4月14日	上出戸分館前	午前10.00~10.30
	出戸新町佐々木良蔵商店前	" 11.00~11.30
	下出戸神社前	午後 1.00~ 1.30
4月15日	江川児童館前	午前10.00~10.30
	上二田嶋山商店前	" 11.00~11.30
	町役場前	" 11.00~12.00
4月16日	牛坂高橋ドライブイン前	午前10.00~10.30
	追分消防器具置場前	午後 1.00~ 2.00
	北野児童館前	" 2.30~ 3.00

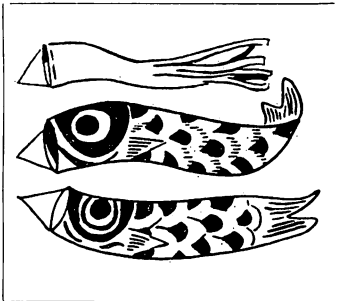
毒物の事故

防止について

「申告」をすることができません。確定申告を忘れていたとき、うっかりして確定申告を忘れていた人は今すぐ確定申告(期限後申告)をしましょう。

更正の請求や修正申告、期限後申告についておわかりにならない点は近くの税務署か、税務相談室でご相談ください。

4月「春です」渡部 六愁
滅ぶ田のいちまいにある初黄
蝶
春祭り煮しめの匂う露地深し
産み月の風やわらかし芽木た
わみ
鯛裂く厨やに一腰おろす椅子
春菜切る妻へ水音つきまとう
躑躅止めて乙女になりし庭の石
夜化粧の影偲はせて春障子
荒縄のくすぶり匂う困い解く



電線に注意!

本年、一月四日東京都内において青酸入りコーラによる殺人事件が発生し、また二月十四日には東京都内八重洲地下街で、青酸チョコレートによる無差別殺人未遂事件が発生しています。この種の事件、事故は模倣性が強いことから県内においても発生することが考えられるので次のことに注意してください。

慶弔

だより

誕生おめでとう

大崎	二田	上北野	追分西	二田	羽立	北野	天王	鶴沼台	北野	追分	二田	下出戸	長沼	羽立	二田	野沢	上北野	二田	羽立	不動下	天王																	
菅原	長女	板垣	戸田	長男	永井	船木	長女	安田	長女	菊地	西村	長女	尾形	長女	二男	目黒	長女	東川内	二女	真壁	慶子	芳子	咲子	光子	夕紀	満行	淳夫	久美	良勝	友宏	孝之	里美	香彦	角織	靖広	久兵衛		
孝	孝	孝	孝	孝	孝	孝	孝	孝	孝	孝	孝	孝	孝	孝	孝	孝	孝	孝	孝	孝	孝	孝	孝	孝	孝	孝	孝	孝	孝	孝	孝	孝	孝	孝	孝	孝	孝	孝

二人の前途を祝福します

善意ありがとう

江川老人クラブ(会長児玉弥市氏)より、おしめ六十枚を町社会福祉協議会に寄せられた。